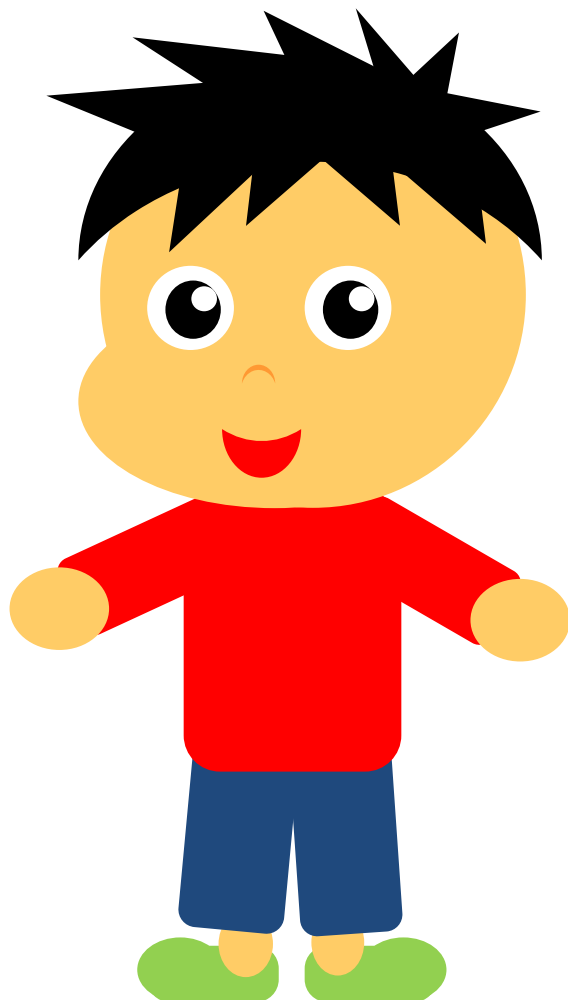
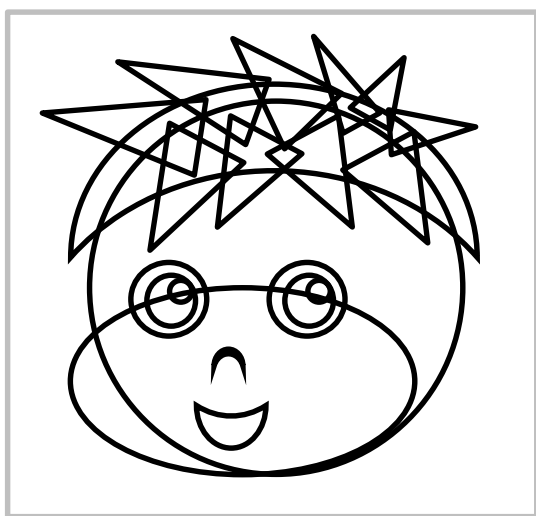


第2章 基本の人物作成：男の子を描いてみましょう

1. 完成例



2. 顔を作りましょう



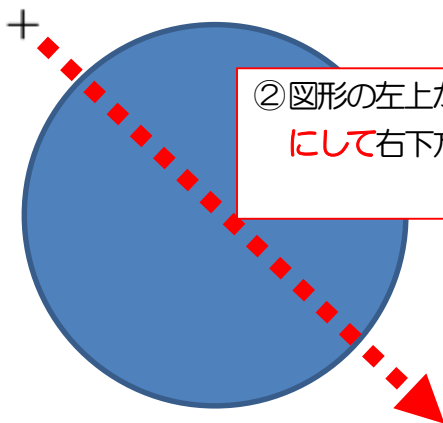
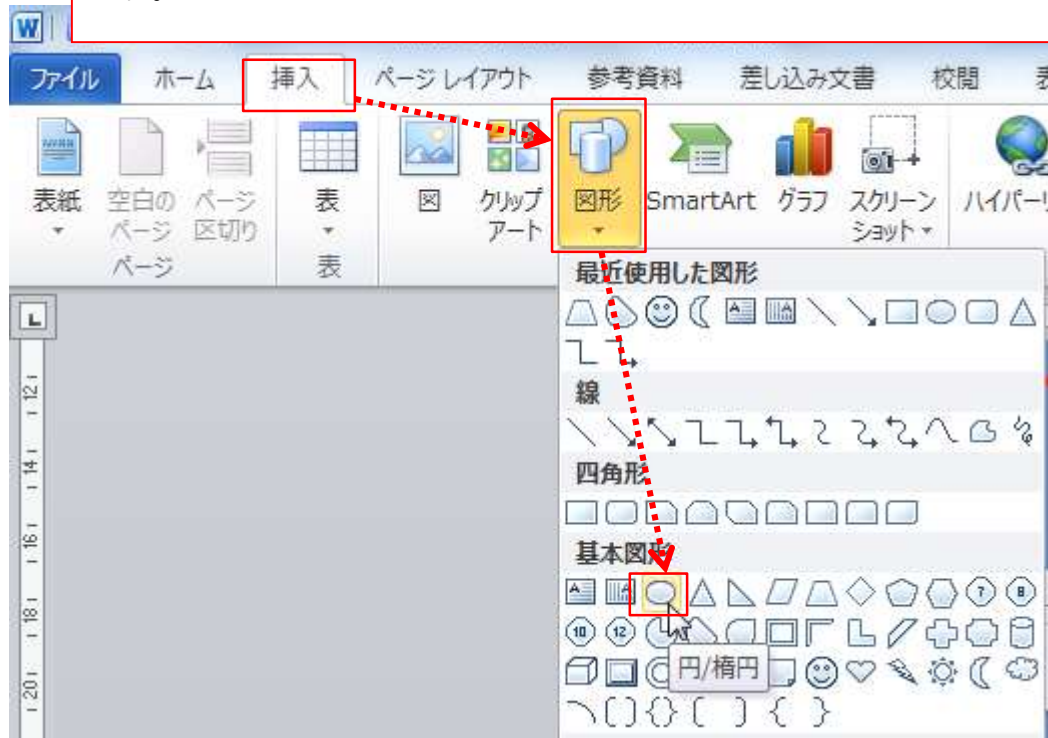
使用している図形



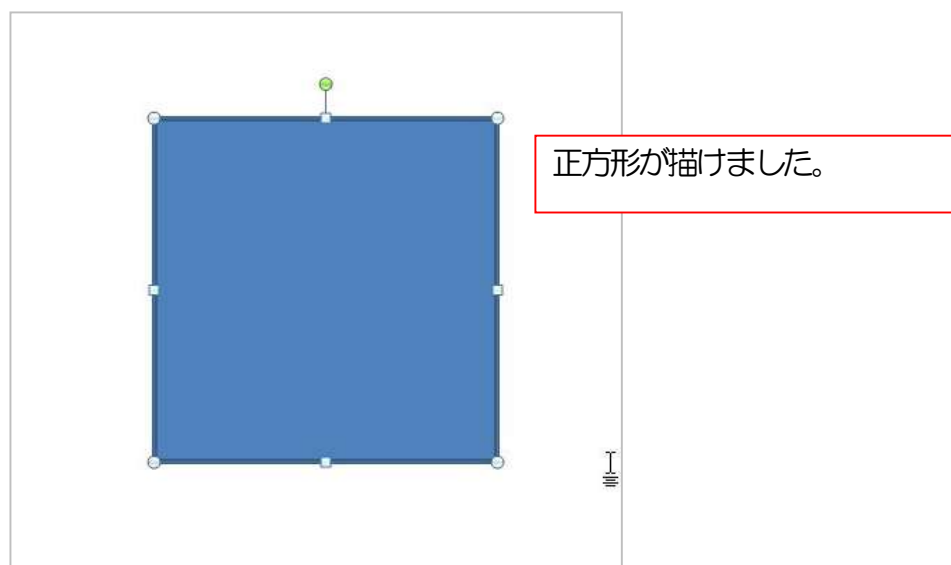
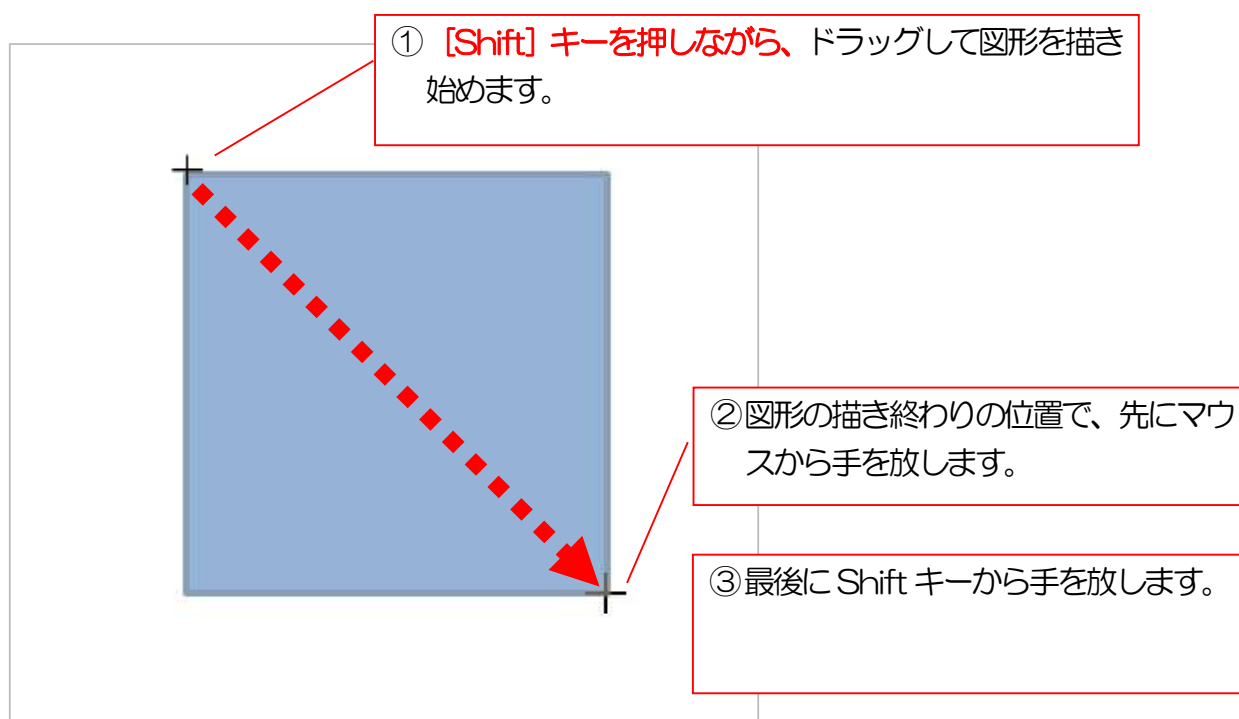
(1) 顔の輪郭を作りましょう

- 顔の上半分から描きます。真円(きれいな丸)を作りましょう。マウスでドラッグして描きます。

① 「挿入」タブ→「図形」→基本図形グループの「円/楕円」の順にクリック。



② 図形の左上から描くつもりで、Shift キーを押しっぱなしにして右下方向にドラッグ。



この方法を使って、真円(きれいな丸)やきれいな星形なども描けます。
直線を Shift キーを押しながら描くと、水平もしくは垂直の直線が描けます。

- 塗りつぶしの色を設定します。



① 図形をクリックしておきます。

② 「書式」タブ→「図形の塗りつぶし」の▼→「その他の色」の順にクリック。



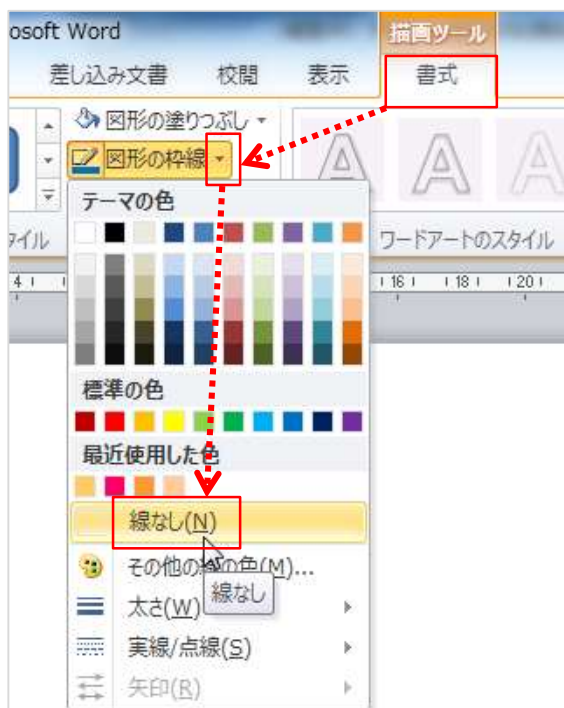
③ 「色の設定」ダイアログボックスで、「標準」タブをクリック。

④ 大体このあたりの色をクリック。選んだ色は、「新規」の色に表示されます。

手順④でクリックした色は、ここに表示されます。

⑤ 「OK」ボタンをクリック。

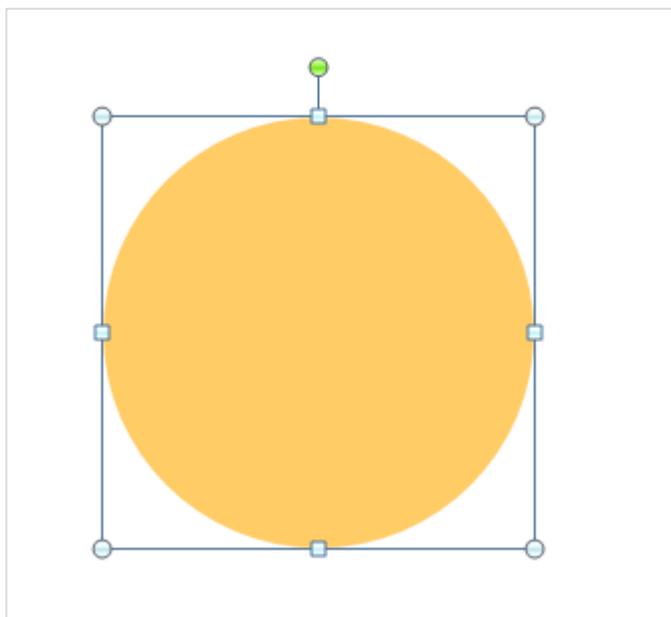
- 図形の枠線を消します。



① 図形をクリックしておきます。

② 「書式」タブ→「図形の枠線」の▼→「線なし」の順にクリック。

(ここまでのところ)



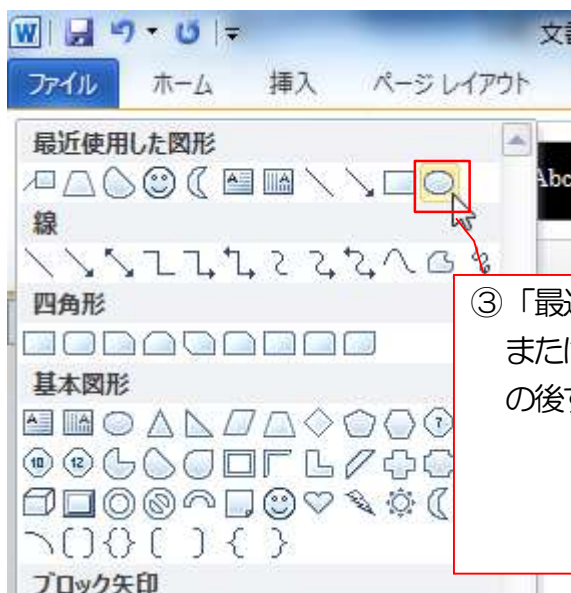
- 次に顔の下半分の図形を作りましょう。

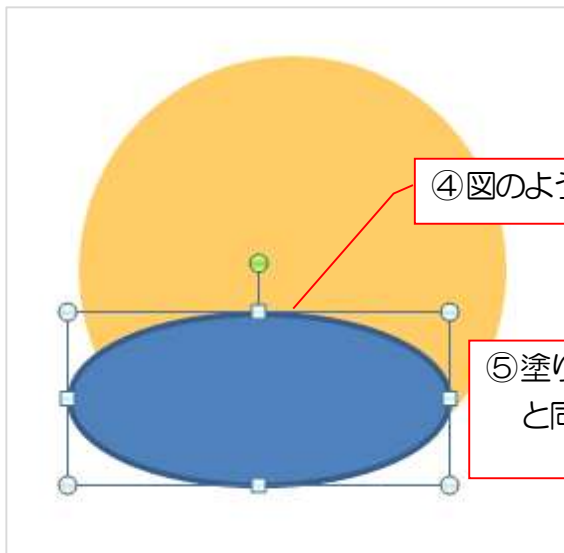
📖 (参考) 続けて図形を作る時のポイント

いちいち「挿入」タブ→「図形」→…という手順を取らなくても、素早く図形を作れる方法があります。

① 図形をクリックしておきます。

② 「書式」タブ→「図形の挿入」の中に作りたい図形があれば、そこをクリック。その後すぐにドラッグして図形を作り始められます。



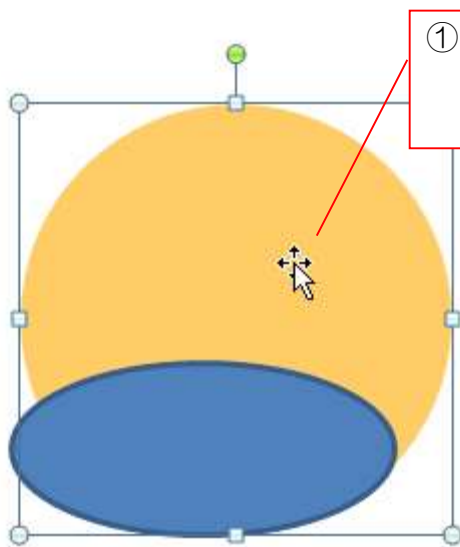


④図のような位置に、楕円形を作ります。

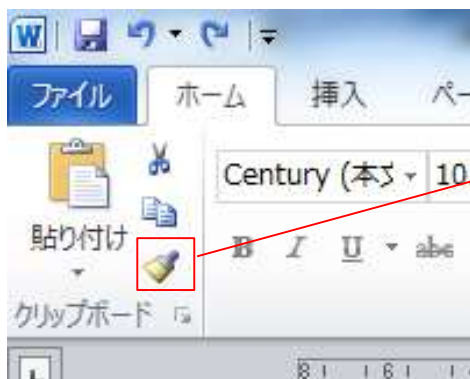
⑤塗りつぶしの色と枠線の色を、先に作った真円と同じ色に設定します。


📖（参考）ほかの図形と同じ色を簡単に設定したい：書式のコピー／貼り付け

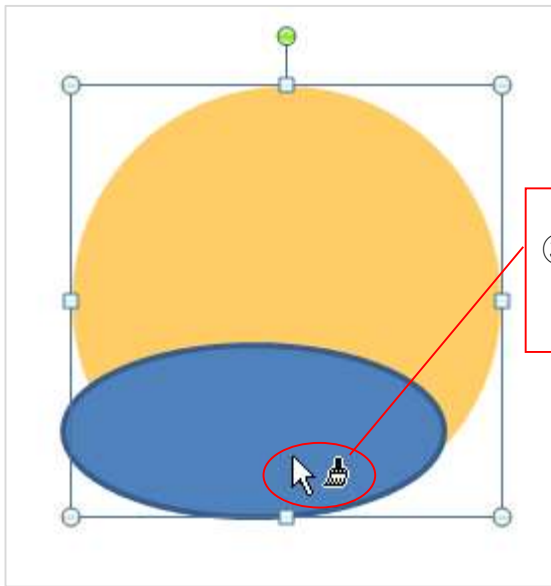
ほかの図形とまったく同じ塗りつぶし色や枠線の色を設定したいときは、「書式のコピー／貼り付け」という機能を使いましょう。





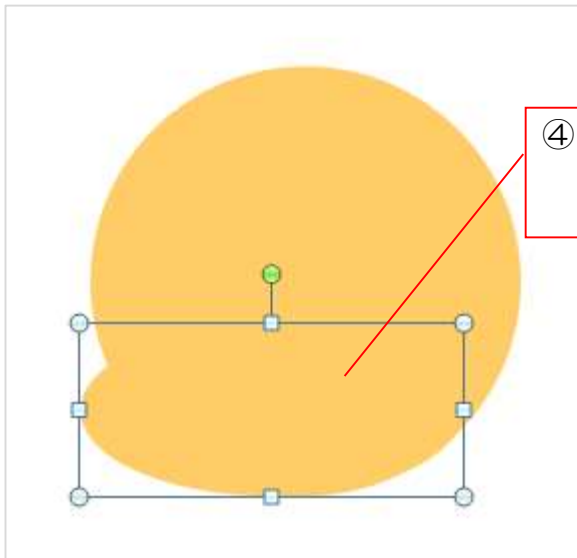
①この図形の色を使いたい、と思う図形をクリックします。



②「ホーム」タブ→「クリップボード」グループの （書式のコピー／貼り付け）をクリック。先ほど選択した図形の書式が記憶されます。



③ マウスの形が   になります。このマウスでほかの色を合わせたい図形をクリック。

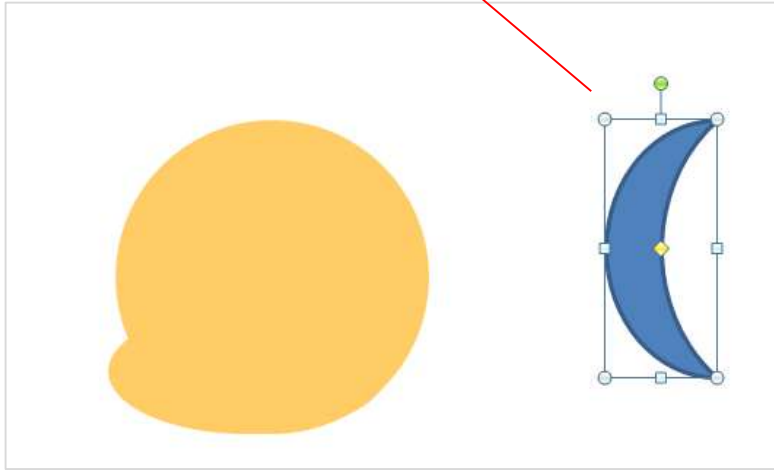


④ 先の図形の書式をクリックした図形にコピーされます。

(2) ヘアスタイルを作しましょう

- 頭の髪の毛を作しましょう。

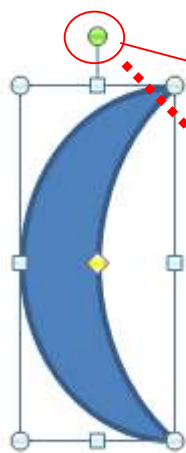
① 顔から離れたところに、月の図形を作ります。




(参考) 「月」は「基本図形」グループの中にあります。

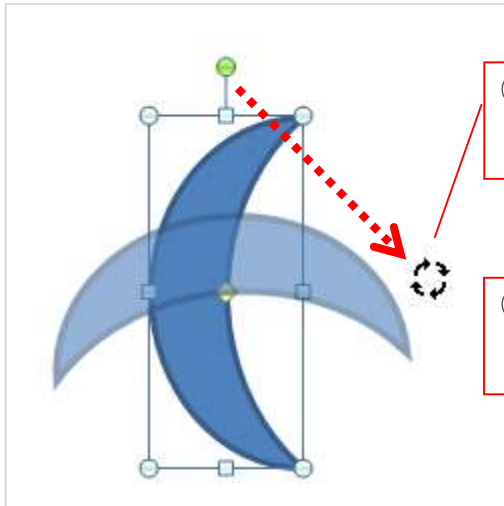


- 挿入した月の図形を右に回転させます。



②この緑のOを「回転ハンドル」といいます。
回転ハンドルにマウスを合わせて、右斜め下にゆっくりドラッグします。

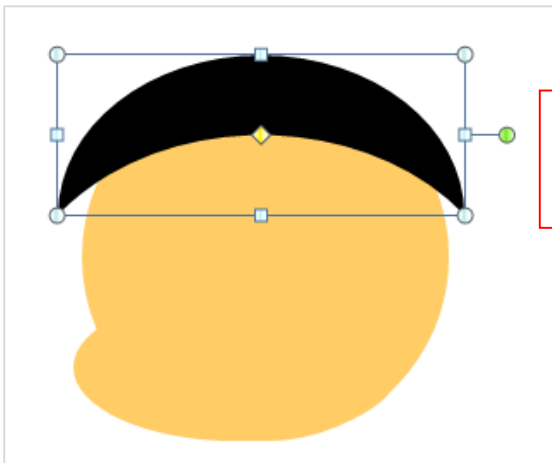
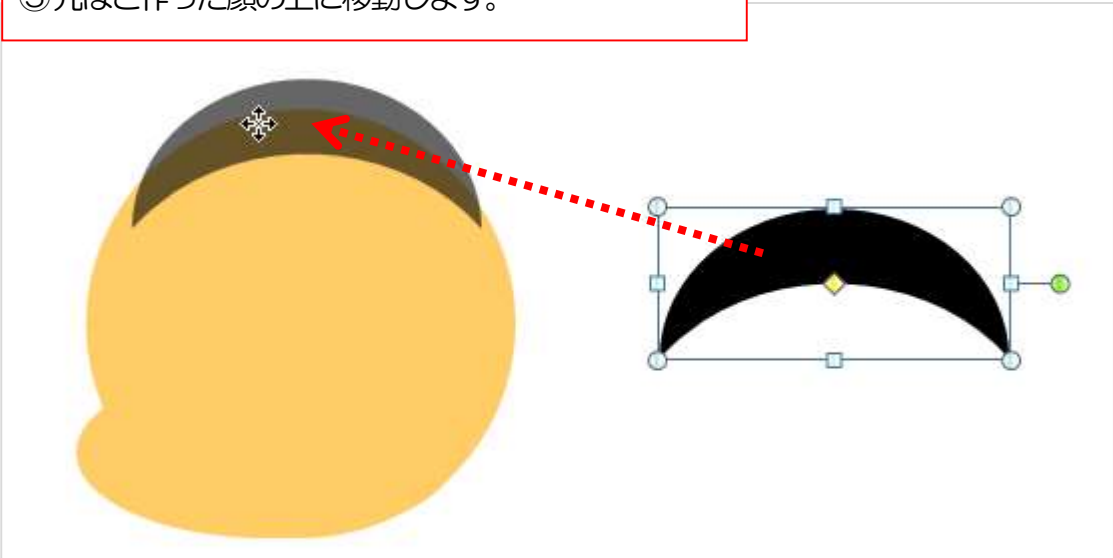
(※ マウスが  の形になるところを探してドラッグしましょう)



③ 大体この位置でマウスから手を放します。図形が右方向に回転します。

④ 塗りつぶしの色を「黒、テキスト1」、枠線の色を「線なし」に変更します。

⑤ 先ほど作った顔の上に移動します。



⑥ 図を参考に、位置や図形のサイズを変更しましょう。

- 髪の毛を作っていきます。二等辺三角形を使います。



(参考)

「二等辺三角形」は「基本図形」グループの中にあります。



- ② 塗りつぶしの色を「黒、テキスト1」、枠線の色を「線なし」に変更します。
- ③ 二等辺三角形を頭にコピーします。



※先に書いた図形を、Ctrl キーを押してなしにしてドラッグすると、簡単にコピーできます。その場合は必ずマウスから先に手を放します。